

## 「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」の契約締結について ～SDGsの目標達成に向けた当社の事業活動を第三者が評価～

株式会社佐藤工機（社長 佐藤 憲和）は、株式会社静岡銀行（頭取 柴田 久）との間で、「ポジティブ・インパクト・ファイナンス(※)」の契約を締結しましたので、お知らせします。

※企業活動が環境・社会・経済のいずれかの側面において与えるインパクトを包括的に分析し、特定されたポジティブインパクトの向上とネガティブインパクトの低減に向けた取り組みを支援する融資。企業によるSDGs達成への貢献度合いを評価指標とし、その過程を情報開示する。

- 当社は、経営方針「全従業員の物心両面の幸福を追求すると同時に、ものづくりを通じて社会に貢献する」のもと、エアコンの冷凍サイクル部品等を製造するパイプ加工・切削加工業者であり、専門的な技術ノウハウにより大手セットメーカーの高性能製品の基幹部品を生産しております。
- 当社の取り組みは、国連環境計画金融イニシアティブが提唱した「ポジティブ・インパクト金融原則」およびポジティブインパクトファイナンスタスクフォースが提唱した「インパクトファイナンスの基本的考え方」に基づき、一般財団法人静岡経済研究所が(株)日本格付研究所の協力を得て評価しています。
- SDGsの目標達成に資するインパクトについて、以下の通りKPIを設定しています（詳細は「評価書」をご参照ください）。これらの取り組みの進捗・成果は、当社ホームページにて開示します。

特定されたインパクト	KPI（指標と目標）	関連するSDGs
＜環境面＞	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 省エネ製品への貢献（冷凍サイクルの性能向上に資する技術ノウハウの蓄積、セットメーカーへの能動的な改善提案）</li> <li>・ 徹底した品質活動によるガスリーク削減（「匠塾」を通じたロウ付け加工の業務平準化、トレーサビリティの徹底）</li> <li>・ 気候変動への対応（工数削減や歩留まり率向上によるCO2排出量の削減、太陽光発電設備の増設）</li> </ul>	    
＜社会面＞	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 充実した技能教育による多能工化の推進（作業レベル別の教育訓練計画の作成・実施、全従業員の技能習得状況の見える化）</li> <li>・ 公正な賃金体系（「職能別力量比較マップ」の作成や給与体系の成果報酬型への見直しなどによる不合理な待遇差の解消）</li> <li>・ ダイバーシティ&amp;インクルージョンの推進による安心・安全で快適な職場づくり（従業員の安全衛生意識や多様性と包摂性の醸成、ワークライフバランスの推進による“ゼロ災”の達成、「心の健康づくり計画」の策定）</li> </ul>	 

- 当社は本件の締結後も、同様の志を持つ同業他社様との連携・協力を通じ、更なるSDGsの達成に取り組んでまいります。

以上